



第 1 分科会

大人のつながりを深めることを目標とする分野



研究内容 》 家庭・地域・学校をつなぐPTA
～広報活動を通じた活動の周知とつながりを目指して～

提言者 》 諫早市立喜々津小学校PTA 会長 樋口 究

家庭・地域・学校をつなぐPTA

～ 広報活動を通じた活動の周知とつながりを目指して～

諫早市立喜々津小学校PTA 会長 樋口 究

1. はじめに

多良見町は諫早市西部に位置し、北は長与町、西は長崎市に挟まれ、高速道路、長崎バイパス、JR喜々津駅を有する交通の要所でもある。近年は校区内外で、新興住宅やマンションが建つなど、大きく様相を変えているが、一步内側へ立ち入ると、以前の様相を残しており、保護者にも比較的、卒業生が多いのが特徴である。

本校は明治6年に「喜々津小学校」として始まり、移転、改称、分離、平成17年の市町村合併による西彼杵郡から諫早市への編入を経て、創立147周年を迎えた歴史と伝統のある学校である。現在は児童数509名、会員数409名、20学級からなっている。

主だった活動として、日曜授業参観「楽校へ行こう」、また、地域の伝統行事であるペーロンの体験学習や毎年開催される舟神事のペーロン大会にも、保護者と先生が心を一つにして力を漕いでいる。



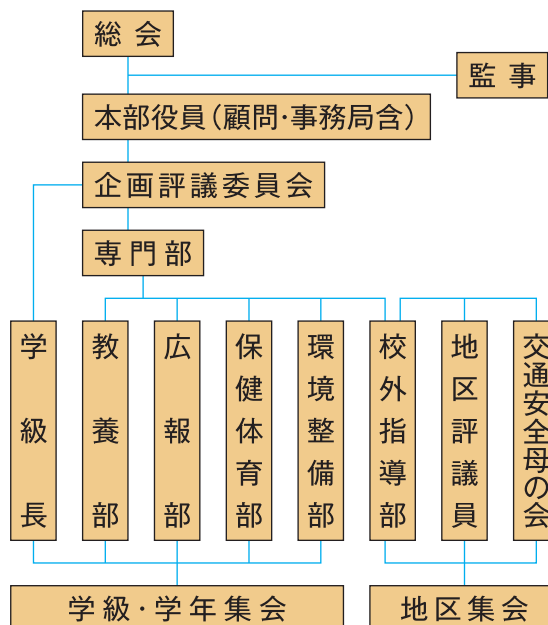
【創立147年を迎える喜々津小学校】

このように地域の中の学校として、長い歴史と伝統に支えられてきた喜々津小ではあるが、会員数が多いこともあり、「PTAの活動が見えにくい」、「何をやっているのか知らない」といった意見を頂くこともあった。

そこで改善の一環として、3年前から広報活動を活用した取組を行った。ここでは、広報誌の紙面を用いながら、PTA活動の周知状況や、会員はもちろん、家庭・地域・学校とのつながりを重視した活動とその検証結果を紹介する。

2. PTAの組織と活動

(1) PTA組織



- | | |
|----------------|-------|
| ○会 長 | 1 名 |
| ○副会長 | 5 名以上 |
| ○顧 問 (校長、前役員) | 若干名 |
| ○監 査 | 2 名 |
| ○事務局 (教頭・事務補助) | 2 名 |



(2) 主な活動

①学級長

単位PTAの基本組織にあたるクラスにおいて、学級集会を開催し、現状や伝達事項を共有するとともに、学級・学年レクリエーションを実施することで児童及び保護者と先生方の親睦を図っている。また、そこで出た課題について企画評議委員会などで報告を受けるなどをして、PTAとして改善等を図るようにしている。

②教養部

メディアや防災・防犯教室などの研修会の開催や、PTA研究大会参加、図書ボランティアと合同での図書補修、児童の3行詩応募の選考など、児童及び会員の文化・教養の向上及び研修に関する活動を行っている。



【親子防犯教室】

③広報部

PTA広報紙「あけぼの」を学期毎に発行している。地域で行う行事など盛りだくさんの内容で、学校行事や地域の活動を取材したり、特集を企画して、会員に伝え、役立ち、情報を共有できる広報紙づくりを目指し活動している。

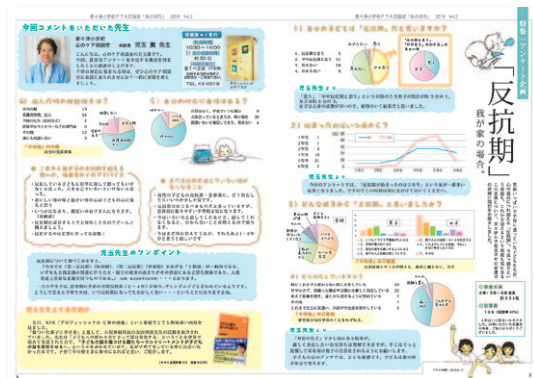
PTA活動は子どものためはもちろんのこと、それ以上に充実したものも得られる大人の学びの場なのであるが、それを会員に十分伝えることが出来ていなかった。

そこで、「PTA活動を周知するためにも、様々な活動を記事として取り上



【広報紙受賞】

げて欲しい」と協力を依頼したところ、近年は、一般の会員の方にも、よりPTA活動を知って、身近に感じていただけることを目標に、PTA活動を中心に紙面の充実が図られ、会員の皆さんや各種PTA広報紙コンクールにおいて多くの賞賛を頂いている。



【特集 アンケート企画「反抗期」】

●読者目線でみんなが興味をもっていることを取り上げたアンケート企画「反抗期」。

相談員のコメントとともに相談室の内容を説明したところ、保護者も利用できるなどの相談室の認知度向上にもつながった。

そのほか、「ウラ運動会」や「夏休み中の先生たち」など、普段見ることのできない部分を取り上げるなど、新たな視点で様々な特集を行っている。

④保健体育部

PTA親睦大会(ソフトバレーボール大会)、運動会のPTA競技を実施しており、各会員が直接交流する重要な行事であり、この場から会員同士の交流が広がっている。

また、年3回の学校保健委員会では学校医及び養護教諭と協力し、食育やメディアに関することなど毎年テーマを決めてアンケートや実践などを行っている。



【会員親睦ソフトバレーボール大会】

⑤環境整備部

毎年、8月の早朝に運動場の環境整備活動（除草・整備）を父母、児童、職員及び地域の方が一緒になって除草作業に取り組んでいる。

また、隔月でベルマークの収集整理作業を行い、子どもたちの活動に必要な備品や機材等の購入を行っている。



【ベルマーク運動】



【全員総出の除草作業】

⑥校外指導部

P T A 組織としての校外指導部と地区評議員、交通安全母の会が合同で活動しており、子どもたちが安全に登下校できるように、交通安全街頭指導をはじめ、下校パトロールやストップマーク設置などに取り組んでいる。

⑦本部役員

本部役員会等の決定事項を、タイムリーに会員へ情報を伝達し、意思疎通を図るために、広報部の「あけぼの」とは別に、「P T A だより」を不定期に発行している。紙面最後には、当番制で本部役員のコラム掲載するなどし、親しみを持っていただけるよう工夫をしている。

また、総会後には「先生と語らう夕べの集い」と称した、全会員対象の P T A 懇親会を開催し、参加者からは「P T A が身近になった」など好評を得ているが、会員数に対しての参加者が少ないなど、P T A というイメージの敷居の高さも感じている。



【PTAだより】

3. 家庭、地域、学校が連携した取組
(1) 地域行事ペーロン大会への積極的な参加

350年にわたり継承されている地域の伝統のペーロン大会へ、私たち P T A もチームを作り参加している。ほとんどのメンバーがぶっつけ本番でもあるため、順位はととても望めるものではないが、参加者一同、みなで一心不乱に漕ぎ出し筋肉痛になるこの行事も、会員の交流などに一役買っている。



【地域伝統行事ペーロン大会への参加】